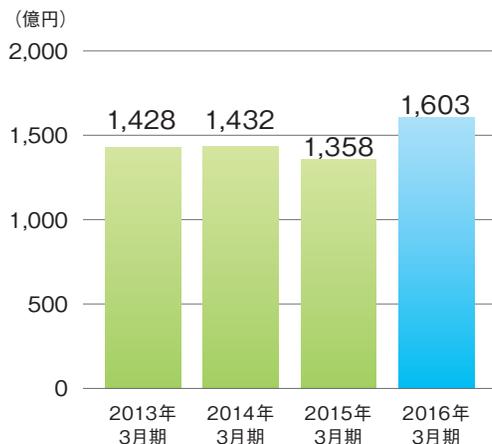


## 売上収益

**1,603億円** 前期比 **18.1%増**

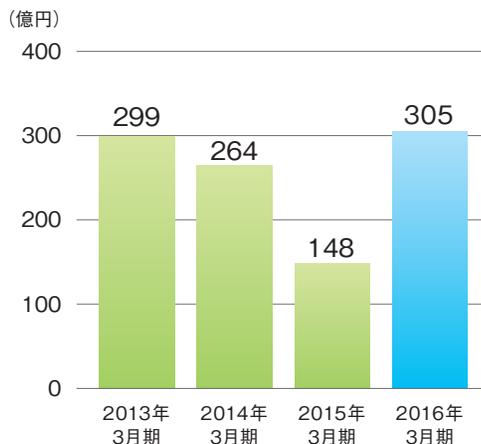


### オプジーボの効能追加による売上増、ロイヤルティ収入も増加し、増収

抗悪性腫瘍剤「オプジーボ点滴静注」が昨年12月に「切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌」の効能を追加取得したことで、売上が大幅に伸長するとともに、海外での売上拡大に伴うロイヤルティ収入も増加しました。また、主要新製品についてもおおむね堅調に伸長した結果、当期の売上収益は前期比245億円(18.1%)増の1,603億円となりました。

## 営業利益

**305億円** 前期比 **106.2%増**

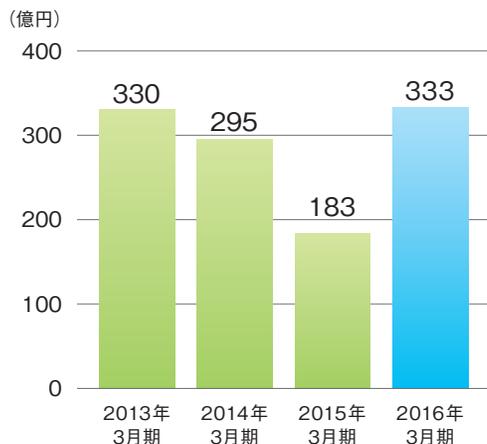


### 売上原価、研究開発費などが増加するも売上収益拡大により大幅増益

退職給付制度改定に伴い人件費が減少したものの、売上原価の増加に加えオプジーボ関連の研究開発費および営業関連費用が増加。一方で売上収益が増加したことから、当期の営業利益は前期比157億円(106.2%)増の305億円となりました。

## 税引前当期利益

**333億円** 前期比 **81.8%増**

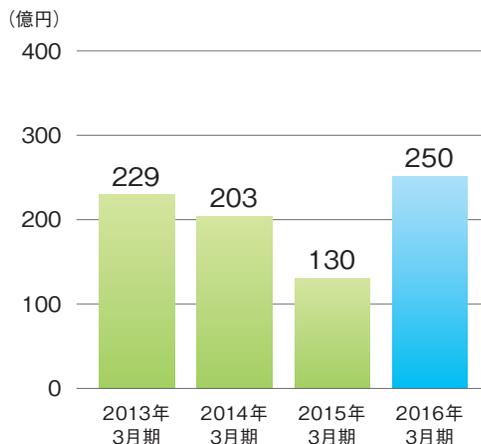


### 金融収支が前期より減少したものの、 営業増益により、大幅増益

金融収支は前期比7億円減の28億円となりましたが、営業利益が増加したことにより、税引前当期利益は前期比150億円(81.8%)増の333億円となりました。

## 親会社の所有者に帰属する当期利益

**250億円** 前期比 **92.5%増**



### 課税所得の増加に伴い、試験研究費の 税額控除額が増加し、大幅増益

課税所得の増加に伴い試験研究費の税額控除額が増加したことなどから、親会社の所有者に帰属する当期利益は前期比120億円(92.5%)増の250億円となりました。